

文教警察企業常任委員会資料



令和5年5月25日

企 業 局

目 次

企業局幹部職員名簿	3ページ
I 企業局の組織の概要及び主な事務分掌	
1 企業局の組織及び職員数	4ページ
2 企業局の主な事務分掌	5ページ
II 事業概要	
1 電気事業	6ページ
2 工業用水道事業	8ページ
3 地域振興事業	9ページ
4 企業局事業施設配置図	10ページ
III 令和5年度宮崎県公営企業会計当初予算	
1 令和5年度宮崎県公営企業会計当初予算のポイント	11ページ
2 令和5年度宮崎県公営企業会計当初予算の概要	12ページ
令和5年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算	14ページ
令和5年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算	16ページ
令和5年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算	18ページ
3 主な新規・重点事業	19ページ
4 その他主要事業の概要	24ページ

企業局幹部職員名簿

【令和5年4月1日現在】

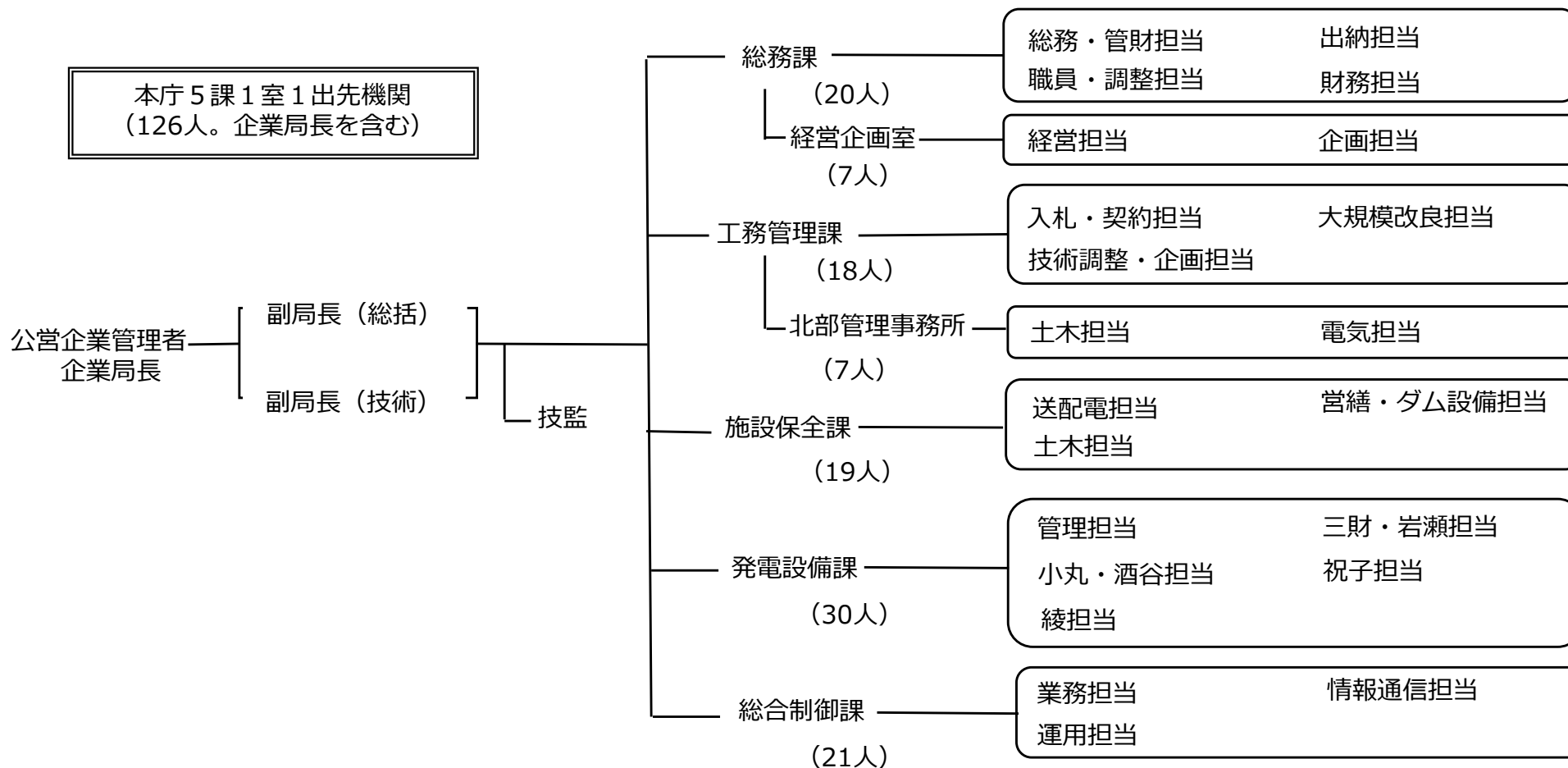
公営企業管理者	企業局長	井手 義哉 <small>いで よしや</small>			
副局長（総括）		山下 栄次 <small>やました えいじ</small>			
副局長（技術）		有馬 誠 <small>ありま まこと</small>			
技 監		宮田 晃尚 <small>みやた あきたか</small>			
課名	課長等名	課長補佐名			
総務課	課長 伊豆 雅広 <small>いず まさひろ</small>	わかまつ としのぶ 若松 俊信			
			施設保全課	課長 松生 晃 <small>まついけ あきら</small>	くぼた まさのぶ 久保田 昌信 みつはし つよし 三橋 剛
総務課経営企画室	室長 山元 孝訓 <small>やまもと たかのり</small>		発電設備課	課長 日高 誠 <small>ひだか まこと</small>	あんどう ただし 安藤 忠 ゆうき よしゆき 結城 善行
工務管理課	課長 丹山 竜一郎 <small>にやま りゅういちろう</small>	かшивぎ りょういち 栢木 良一 こだま しょういち 児玉 昭一	総合制御課	課長 小野 一彦 <small>おの かずひこ</small>	ありた やすし 有田 靖志

※ 議会担当 総務課 主幹（職員・調整） 室屋 弘樹
職員・調整担当 主任主事 桑原 元平

I 企業局の組織の概要及び主な事務分掌（企業局）

1 企業局の組織及び職員数

【令和5年4月1日現在】



2 企業局の主な事務分掌

総務課

- 1 公有財産の取得、管理及び処分に関する事。
- 2 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する事。
- 3 局内の事務の総合調整に関する事。
- 4 金銭の出納事務に関する事。
- 5 予算及び決算に関する事。
- 6 水源かん養林（緑のダム造成事業を含む。）及び分収林の管理に関する事。

総務課経営企画室

- 1 経営の基本方針及び経営計画に関する事。
- 2 電気料金その他の供給条件に関する事。
- 3 工業用水道の使用料その他の供給条件に関する事。
- 4 地域振興事業に係る管理運営に関する事。
- 5 新規事業及び既存事業（電気事業を除く。）に係る企画及び調査に関する事。

工務管理課

- 1 電気事業施設、工業用水道事業施設及び地域振興事業施設（以下「施設等」という。）に係る許認可に関する事（他課の主管に属するものを除く。）。
- 2 電気事業に係る企画及び調査に関する事。
- 3 災害対策及び安全管理に関する事。
- 4 新規発電所の建設工事の計画並びに設計（許認可申請等を含む。）、施行、監督及び検査（以下「設計等」という。）に関する事。
- 5 工事及び委託（総務課の主管に属するものを除く。以下「工事等」という。）に係る入札制度に関する事。
- 6 発電所の大規模な改良工事の計画及び設計等に関する事。

施設保全課

- 1 送配電設備の管理及び工事の設計等に関する事。
- 2 送配電設備に係る土地の借入及び補償に関する事。
- 3 ダムに関する事（他課の主管に属するものを除く。）。
- 4 施設等に係る土木工作物の管理及び工事の設計等に関する事（他課の主管に属するものを除く。）。

発電設備課

- 1 施設等に係る電気及び機械設備の管理及び工事の設計等に関する事（他課の主管に属するものを除く。）。
- 2 工事等に係る契約、予算管理及び精算に関する事（他課の主管に属するものを除く。）。

総合制御課

- 1 発電所及び工業用水道施設の監視制御に関する事。
- 2 停止作業計画に関する事。
- 3 給電業務に関する事。
- 4 電力量に関する事。
- 5 貯水池の運用に関する事。
- 6 総合監視制御システム（付随設備及び遠方監視制御設備を含む。）の管理及び工事の設計等に関する事。
- 7 企業局情報通信ネットワーク（付随設備を含む。）の管理及び工事の設計等に関する事。

北部管理事務所

- 1 工業用水道施設の管理に関する事。
- 2 工業用水の水質及び水圧の検査に関する事。
- 3 工業用水道施設の直接運転に関する事。
- 4 工業用水道施設に係る土木、電気及び機械設備工事の設計、監督及び検査に関する事。

II 事業概要

企業局では次の3事業を実施している。

電気事業：水力発電等を行い、電力を供給
 工業用水道事業：細島工業団地の工場などに工業用水を供給
 地域振興事業：一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設（ゴルフ場）を運営

1 電気事業

(1) 発電事業

① 沿革

昭和13年に県営電気建設部として発足以来、河川管理者の委託を受けて、6つの河川総合開発事業を実施しており、電力の安定供給や下流域市町村の水害防止、かんがい用水確保による農業の振興など、地域の発展に貢献している。

小丸川河水統制事業（昭和13年～昭和31年）
 綾川総合開発事業（昭和31年～昭和35年）
 三財川総合開発事業（昭和36年～昭和38年）
 大淀川総合開発事業（昭和39年～昭和42年）
 祝子川総合開発事業（昭和44年～昭和48年）
 綾北川総合開発事業（昭和46年～平成12年）

② 事業の規模

ア 水力発電

発電所数：14
 最大出力合計：159,055キロワット
 （24公営電気事業者中、第3位）

供給先：九州電力株式会社
 九州電力送配電株式会社

発電所名		所在市町村	発電開始年月	最大出力(kW)
祝子川 (五ヶ瀬川水系)	祝子発電所	延岡市	S48.4	17,300
	上祝子発電所	〃	S48.9	3,300
	浜砂発電所	〃	H4.4	2,400
	祝子第二発電所	〃	H24.4	35
小丸川 (小丸川水系)	石河内第一発電所	木城町	S25.5	22,200
	渡川発電所	日向市	S30.4	12,000
三財川 (一ツ瀬川水系)	立花発電所	西都市	S38.2	13,400
	三財発電所	〃	S38.7	8,800
綾川 (大淀川水系)	綾第一発電所(南)	小林市	S33.4	13,000
	綾第一発電所(北)	〃	S35.5	12,000
	綾第二発電所	綾町	S34.3	28,000
岩瀬川 (大淀川水系)	田代八重発電所	小林市	H12.4	5,800
	岩瀬川発電所	都城市	S42.7	18,600
酒谷川 (広渡川水系)	猿瀬発電所	高原町	H16.4	1,700
	酒谷発電所	日南市	H28.10	520
合計				159,055

イ 太陽光発電

設置箇所数 4

設置場所	所在市町村	発電開始年月	最大出力(kW)
工業用水道施設配水池	日向市	H22.2	30
北部管理事務所	〃	H26.3	20
一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設	新富町	H23.2	90
綾第二発電所	綾町	H26.3	50
合計			190

(2) 緑のダム造成事業

安定的な電力の供給に資することを目的として、企業が発電事業を行うダムの上流域の未植栽地を水源かん養機能の高い森林として整備するもので、平成18年度から実施している。

※ 取得面積（累計）：502.50ヘクタール
(R5.3.31現在)

植林面積（累計）：233.51ヘクタール
(R5.3.31現在)

(3) 市町村等の小水力発電開発への技術支援

電気事業で培った水力発電開発等のノウハウを生かし、市町村や土地改良区などが取り組む小水力発電の開発に必要な現地調査や、経済性の評価などを行っている。

平成16年度から令和4年度までの間、市町村からの要請に伴う小水力発電可能性調査を70地点で実施し、次の8地点の発電設備が稼働している。

名称 () 書きは管理者	所在市町村	発電開始年月	最大出力(kW)
<small>しもこぼる</small> 下小原発電所 (下小原発電組合)	日之影町	H26.2	5
<small>ひやくさいや</small> 「川の駅百菜屋」発電設備 (西米良村)	西米良村	H26.6	1
<small>あらだに</small> 荒谷発電所 (荒谷用水組合)	五ヶ瀬町	H27.4	2.4
諸塚小水力発電所 (諸塚村)	諸塚村	H29.4	19.5
<small>おおひとすばる</small> 大日止昇小水力発電所 (大人発電農業協同組合)	日之影町	H29.11	49.9
田代陣の池ホテル谷小水力発電所 (田代維持管理組合)	えびの市	R1.8	13.9
<small>かきのきぼる</small> えびの市柿木原浄水場マイクロ水力 発電所(株式会社DK-Power)	えびの市	R2.6	27
<small>さの</small> 狭野土地改良区小水力発電所 (狭野土地改良区)	高原町	R3.6	19.9

2 工業用水道事業

(1) 事業の概要

工業用水道事業は、細島工業団地に工業用水を供給する目的で、昭和39年10月から給水を開始している。

給水能力は、125,000m³/日で、現在、旭化成株式会社など15社に給水を行っている。

(2) 企業別の契約水量

(令和5年4月現在：15社)

受水企業名	契約水量(m ³ /日)
旭化成(株)	33,996
(株)日向製錬所	30,300
東ソー日向(株)	15,500
富士シリシア化学(株)	7,620
第一糖業(株)	3,570
リージョナルパワー(株)	5,400
(株)黒田工業	550
太陽工業コンクリート(株)	240
(株)科学飼料研究所	240
センコー(株)	200
岸上冷蔵(株)	156
南日本くみあい飼料(株)	102
東郷メディキット(株)	102
日向バイオマス発電(株)	102
(株)日向	102
合 計	98,180

(3) 給水料金

基本料金	10.40 円/m ³ (全国平均：22.91 円)
------	---------------------------------------

(4) 施設の概要



3 地域振興事業

(1) 事業の概要

地域振興事業(一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設)は、地域振興と県民福祉の向上に寄与する目的で、一ツ瀬川の河川敷にゴルフコースなどを整備し、平成2年から営業しており、令和2年度に開設30周年を迎え、利用者数は累計123万人を超えている。

(2) 施設の概要

所在地	営業開始	指定管理者	ゴルフコース
児湯郡 新富町	平成2年11月	株式会社 モリタゴルフ (R1~R5)	パブリック18ホール パー70 S.G 5,710ヤード W.G 5,610ヤード

(3) ゴルフ場の利用料金

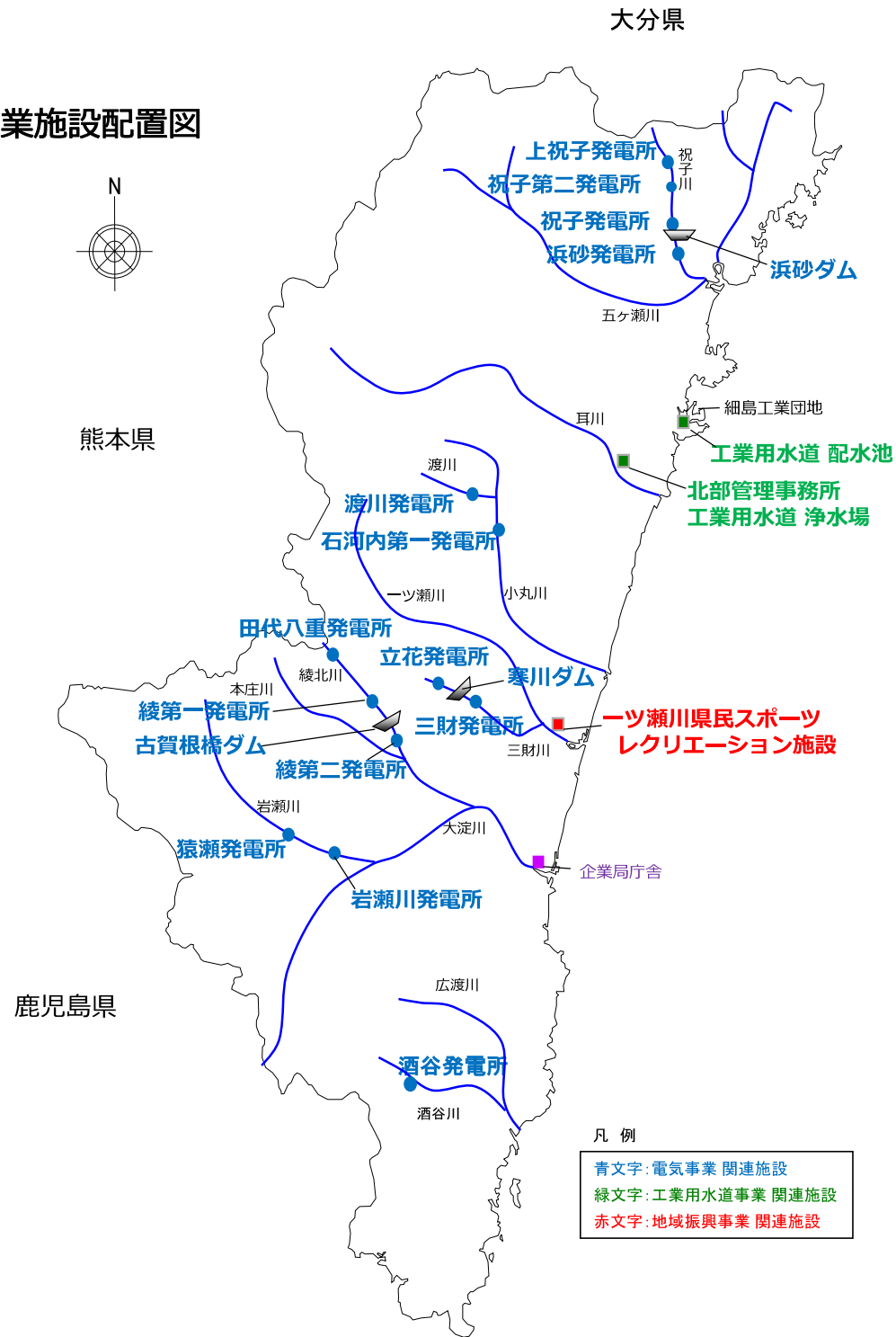
(ゴルフ場利用税、消費税含む)

利用者種別		平日	土日祝
一般	18歳~64歳	3,450円	4,300円
シニア	65歳~69歳	2,610円	4,300円
	70歳~	2,370円	3,820円
ジュニア	~17歳	2,000円	

※ 割引料金等
ハーフプレー、延長プレーの料金設定あり



4 企業局事業施設配置図



Ⅲ 令和5年度宮崎県公営企業会計当初予算

1 令和5年度宮崎県公営企業会計当初予算のポイント

(1) 将来に向けた安定経営のための基盤整備

老朽化した施設・設備の計画的な更新・改修を行い、将来にわたって安定的に経営を行うための基盤を整備する。

(主な事業)

○綾第二発電所大規模改良事業（継続費）	3,530,135千円
○田代八重発電所自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事（継続費）	457,728千円
○祝子発電所水圧鉄管塗装工事	154,000千円
○綾第一発電所南機水車発電機一部改良及び精密点検工事（継続費）	70,400千円
○工業用水道施設送・配水管路(旧管)更新設計及び浄水場浸水対策設計業務	50,000千円

(2) 経営環境の変化への的確な対応

電力システム改革やゼロカーボン社会づくり、頻発する自然災害など、企業局を取り巻く経営環境の変化に的確に対応する。

(主な事業)

○電力システム改革等に伴う総合監視制御システムソフト修繕	115,283千円
○企業局発電所女子更衣室ほか設置工事	37,000千円
○水力事業モデル調査検討業務委託	19,052千円
○既存ダム小水力発電ポテンシャル調査事業	14,300千円
○工業用水道施設排泥制御盤ほか移設工事	11,000千円
○企業局ゼロカーボンPR事業	6,600千円

(3) 地域貢献に資する取組の推進

局の設置理念「本県の産業経済の振興と住民の福祉の増進」に基づき、地域貢献に資する取組を推進する。

(主な事業)

○緑のダム造成事業	65,923千円
○県営発電所周辺地域振興事業	13,000千円
○みやざきの内水面資源回復推進事業	9,000千円
○企業局のお仕事PR事業	8,117千円

2 令和5年度宮崎県公営企業会計当初予算の概要

(1) 電気事業

【業務の予定量（年間供給電力量 479,234,000kWh）】

（単位：千円）

区 分		令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増 減
収 益 的 収 支	事業収益	5,046,110	4,936,088	110,022
	事業費	7,200,671	5,101,006	2,099,665
	収 支 残	-2,154,561	-164,918	-1,989,643
資 本 的 収 支	資本的収入	73,896	80,615	-6,719
	資本的支出	4,534,678	3,112,435	1,422,243
	収 支 残	-4,460,782	-3,031,820	-1,428,962

(2) 工業用水道事業

【業務の予定量（給水事業所数 15社 年間総給水量 35,933,880m³）】

（単位：千円）

区 分		令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増 減
収 益 的 収 支	事業収益	379,513	366,225	13,288
	事業費	418,775	419,958	-1,183
	収 支 残	-39,262	-53,733	14,471
資 本 的 収 支	資本的収入	1,433	0	1,433
	資本的支出	134,830	87,333	47,497
	収 支 残	-133,397	-87,333	-46,064

(3) 地域振興事業

【業務の予定量（年間施設利用者数 31,500人）】

(単位：千円)

区 分		令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増 減
収 益 的 収 支	事業収益	24,991	21,531	3,460
	事業費	24,462	19,330	5,132
	収 支 残	529	2,201	-1,672
資 本 的 収 支	資本的収入	0	0	0
	資本的支出	15,197	16,591	-1,394
	収 支 残	-15,197	-16,591	1,394

令和5年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算

(1) 業務の予定量

年間供給電力量 479,234,000 kWh

(2) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
事業収益	5,046,110	4,936,088	110,022
営業収益	4,717,865	4,510,708	207,157
附帯事業収益	83,235	83,503	-268
財務収益	179,710	249,380	-69,670
営業外収益	65,300	92,497	-27,197
特別利益	0	0	0
事業費	7,200,671	5,101,006	2,099,665
営業費用	6,675,016	4,609,160	2,065,856
附帯事業費用	73,349	70,674	2,675
財務費用	8,799	13,625	-4,826
営業外費用	349,574	357,547	-7,973
特別損失	43,933	0	43,933
予備費	50,000	50,000	0
収支残	-2,154,561	-164,918	-1,989,643

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
資本的収入	73,896	80,615	-6,719
工事負担金	3,079	9,632	-6,553
貸付金返還金	69,967	69,967	0
補助金	850	1,016	-166
資本的支出	4,534,678	3,112,435	1,422,243
建設改良費	4,273,319	2,804,241	1,469,078
企業債償還金	161,319	208,178	-46,859
雑支出	40	16	24
予備費	100,000	100,000	0
収支残	-4,460,782	-3,031,820	-1,428,962

※資本的収支不足額 4,460,782千円の補てん財源内訳

- ・減債積立金 161,319千円
- ・建設改良積立金 1,332,000千円
- ・過年度分損益勘定留保資金 2,889,631千円
- ・消費税資本的収支調整額 77,832千円

計 4,460,782千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	綾第一発電所南機 水車発電機一部改良 及び精密点検工事	総合監視制御システム 無停電電源装置更新 ほか工事	計
令和5年度	0	0	0
令和6年度	0	1,373	1,373
令和7年度	288,651	-	288,651
計	288,651	1,373	290,024

イ 附帯事業費用

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	総合監視制御システム 無停電電源装置更新 ほか工事	計
令和5年度	0	0
令和6年度	51	51
計	51	51

ウ 建設改良費

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	綾第一発電所南機 水車発電機一部改良 及び精密点検工事	総合監視制御システム 無停電電源装置更新 ほか工事	計
令和5年度	70,400	0	70,400
令和6年度	70,400	4,681	75,081
令和7年度	1,267,200	-	1,267,200
計	1,408,000	4,681	1,412,681

令和5年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算

(1) 業務の予定量

給水事業所数 15社

年間総給水量 35,933,880^m

(2) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
事業収益	379,513	366,225	13,288
営業収益	337,344	330,478	6,866
営業外収益	42,169	35,747	6,422
特別利益	0	0	0
事業費	418,775	419,958	-1,183
営業費用	402,504	400,941	1,563
営業外費用	10,271	13,017	-2,746
特別損失	0	0	0
予備費	6,000	6,000	0
収支残	-39,262	-53,733	14,471

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
資本的収入	1,433	0	1,433
補助金	1,433	0	1,433
資本的支出	134,830	87,333	47,497
建設改良費	63,329	15,878	47,451
企業債償還金	1,501	1,455	46
借入金償還金	60,000	60,000	0
予備費	10,000	10,000	0
収支残	-133,397	-87,333	-46,064

※資本的収支不足額 133,397千円の補てん財源内訳

- ・減債積立金 1,501千円
- ・借入金償還積立金 60,000千円
- ・過年度分損益勘定留保資金 67,844千円
- ・消費税資本的収支調整額 4,052千円

計 133,397千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	総合監視制御システム 無停電電源装置更新 ほか工事	計
令和5年度	0	0
令和6年度	95	95
計	95	95

イ 建設改良費

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	総合監視制御システム 無停電電源装置更新 ほか工事	計
令和5年度	0	0
令和6年度	1,013	1,013
計	1,013	1,013

令和5年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算

(1) 業務の予定量

年間施設利用者数 31,500人

(2) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
事業収益	24,991	21,531	3,460
営業収益	23,248	19,764	3,484
営業外収益	1,743	1,767	-24
特別利益	0	0	0
事業費	24,462	19,330	5,132
営業費用	22,099	17,065	5,034
営業外費用	1,563	1,465	98
特別損失	0	0	0
予備費	800	800	0
収支残	529	2,201	-1,672

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
資本的収入	0	0	0
資本的支出	15,197	16,591	-1,394
建設改良費	2,229	3,623	-1,394
借入金償還金	9,968	9,968	0
予備費	3,000	3,000	0
収支残	-15,197	-16,591	1,394

※資本的収支不足額 15,197千円の補てん財源内訳

- ・ 過年度分損益勘定留保資金 15,035千円
- ・ 消費税資本的収支調整額 162千円

計 15,197千円

綾第二発電所大規模改良事業（継続費）

工務管理課 3,530,135千円 ※全体事業費 16,735,400千円
【財源:全額自己資金】

事業の目的

綾第二発電所は、運用開始から60年以上が経過し、主要機器等に老朽化が見られるため、最新機器へ更新等を行う。

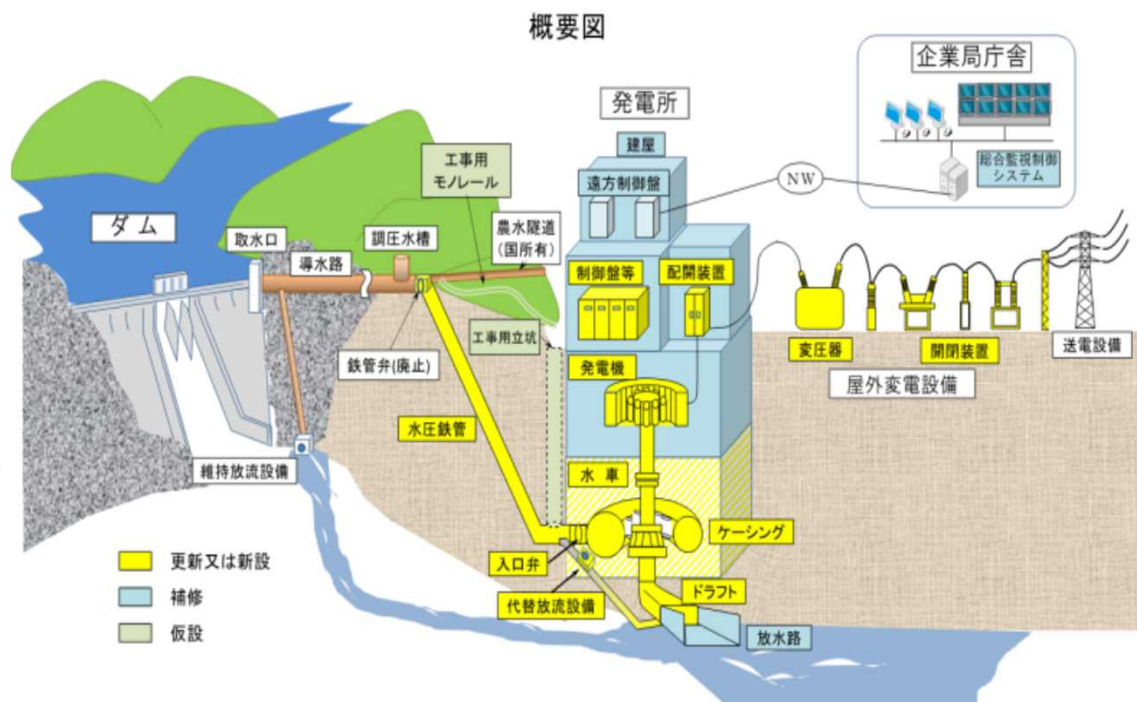
事業の概要

(1) 事業内容

- ① 発電所更新工事（発電機、水車、屋外変電設備、水圧鉄管等の更新）及びその設計
- ② 工事用土木設備工事（作業用ヤード造成、仮設構造物）及びその設計

(2) 事業効果

老朽化した発電設備等の更新により、電力の供給信頼性が向上し、発電電力量の増加やライフサイクルコストの低減を図るとともに、再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）の活用による収入の増加を見込んでいる。



事業の期間

令和元年度～令和9年度

新 綾第一発電所南機水車発電機一部改良及び精密点検工事（継続費）

発電設備課 70,400千円

※全体事業費 1,995,400千円(引当金取崩額を含む)

【財源:全額自己資金】

事業の目的

綾第一発電所南機は、運用開始から60年以上が経過し、修理困難となった機器の廃止に必要な改造又は更新を行うとともに、一部機能障害が生じている機器の更新を行う。

併せて、保安規程に基づき水車発電機の分解点検等を行う。

事業の概要

(1) 事業内容

改造又は更新する機器の現場調査、詳細設計及び工場製作に必要な部品等の調達を行う。

(2) 事業効果

機器の改造、更新及び点検等により信頼性が向上し、電力の安定供給が図られる。



事業の期間

令和5年度～令和7年度

新 工業用水道施設送・配水管路(旧管)更新設計及び浄水場浸水対策設計業務

工務管理課 50,000千円
【財源:全額自己資金】

事業の目的

工業用水道施設は、運用開始から約60年が経過し、老朽化していることから、送・配水管路の更新工事を行う。また、令和4年台風第14号により浄水場内が浸水被害を受けたことから、今後同様の被害を受けないよう対策工事を行う。

令和5年度は、送・配水管路の更新工事及び浸水対策工事について設計を行う。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 送・配水管路(旧管)更新設計
- ② 浸水対策設計

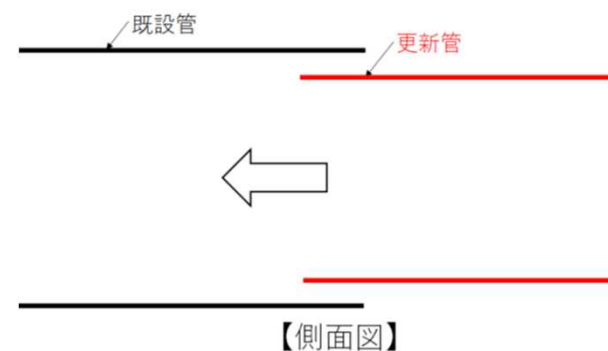
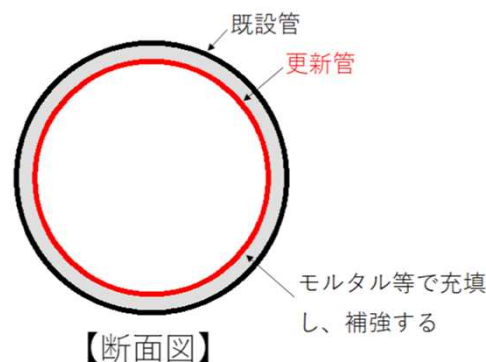
(2) 事業効果

施設の更新工事と浸水対策工事を行うことにより、老朽化による供給停止のリスクを軽減するとともに、今後の浸水による施設の被害を防止し、給水企業への工業用水の安定供給を図る。

● 送・配水管路(旧管)更新工事(イメージ図)

パイプインパイプ工法

(既設管の内側に更新管を挿入する)



事業の期間

令和5年度

新 水力事業モデル調査検討業務委託

総務課経営企画室 19,052千円
【財源:全額自己資金】

事業の目的

九州電力株式会社との長期基本契約が令和7年度に終了することを踏まえ、令和8年度以降の安定した電力収入と地域貢献を両立させるための調査・検討を行う。

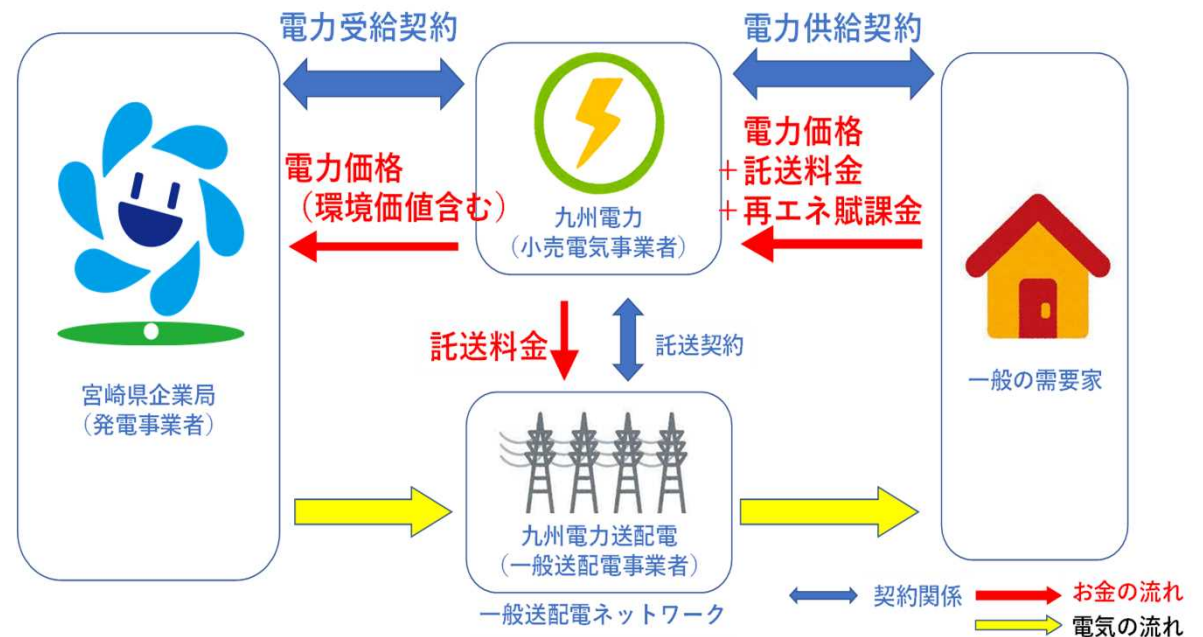
事業の概要

(1) 事業内容

- ① 事業モデル検討業務
(市場活用、地産地消)
- ② ニーズ調査業務

(2) 事業効果

令和6年度の最終方針決定に向け、企業局の安定した収入及びエネルギー地産地消といった地域貢献の一環となる多様な事業モデルの検討並びに小売事業者等へニーズの調査を行い、それらの実現可能性について、客観的に把握・整理することができる。



これまでの売電イメージ

事業の期間

令和5年度

新既存ダム小水力発電ポテンシャル調査事業

工務管理課 14,300千円
【財源:全額自己資金】

事業の目的

これまでの一般河川や農業用水といった小水力開発地点以外に、新たに県土整備部が管理する「砂防ダム」及び環境森林部が管理する「治山ダム」等の県管理施設を加え、発電ポテンシャルの調査及び有望地点の抽出を行う。

事業の概要

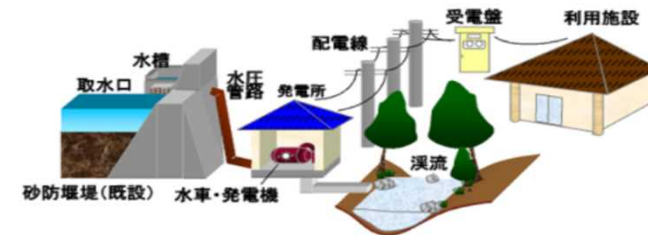
(1) 事業内容

- ① 既存ダムの状況調査
- ② 発電ポテンシャル調査
- ③ 有望地点の抽出
- ④ 検討結果の報告

(2) 事業効果

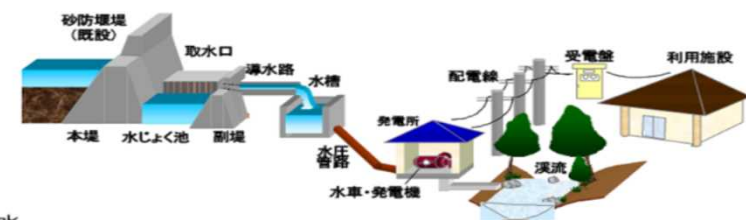
2050年カーボンニュートラルの実現に向け、温室効果ガスを発生しない小水力の導入促進や、既存施設を有効活用し、地域と共生した再生可能エネルギーの導入促進等が図られる。

□砂防堰堤落差方式

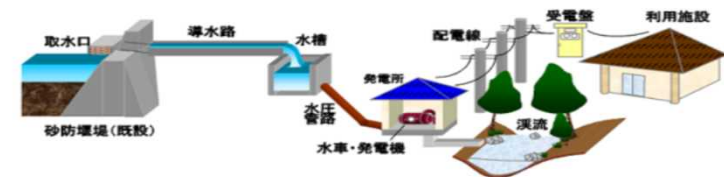


□導水路方式

- 副堤・水じょく池から取水



- 本堤から取水



既設砂防堰堤を活用した小水力発電ガイドラインより抜粋

事業の期間

令和5年度

4 その他主要事業の概要

- (1) 田代八重発電所自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事(継続費) 457,728千円
(引当金取崩額を含めた全体事業費) 766,289千円
設置後22年が経過した田代八重発電所自動制御装置の更新を行うとともに、前回の精密点検から13年が経過する水車発電機の精密点検を行う。
- (2) 祝子発電所水圧鉄管塗装工事 154,000千円
前回塗装から12年が経過した祝子発電所水圧鉄管について、塗装の経年劣化が進行していることから塗り替えを行う。
- (3) 電力システム改革等に伴う総合監視制御システムソフト修繕 115,283千円
電力システム改革等に伴い、必要とされる総合監視制御システムのソフトウェア修繕を行う。
- (4) 緑のダム造成事業 65,923千円
企業局の発電に関係するダム上流域の未植栽地を水源かん養機能の高い森林として整備することにより、安定的な電力の供給と森林環境の保全を図る。
- (5) ⑨企業局発電所女子更衣室ほか設置工事 37,000千円
企業局が所有する発電所に女子更衣室及び女子トイレを整備する。
- (6) ⑥県営発電所周辺地域振興事業 13,000千円
発電所の施設等が所在する市町村を対象として、各自治体が取り組む地球温暖化対策や地域活性化等の事業に対し助成金を交付する。
- (7) ⑨工業用水道施設排泥制御盤ほか移設工事 11,000千円
令和4年台風第14号により被災した排泥制御盤等の移設工事を行う。
- (8) みやざきの内水面資源回復推進事業 9,000千円
川の恵みを受けている企業局として、河川環境保全に寄与するため、水産政策課と共同で河川調査や増殖活動を実施することにより、漁場環境の再生への取組を推進する。
- (9) 企業局のお仕事PR事業 8,117千円
発電所見学ツアーやゴルフ場を活用したイベント、ダム・発電所カードの配布等を通じて、企業局の各事業をアピールする。
- (10) 企業局ゼロカーボンPR事業 6,600千円
県が第四次宮崎県環境基本計画の重点プロジェクトに掲げる「2050年ゼロカーボン社会づくり」に合わせ、企業局の水力発電等の取組を広く県民にPRする。

(参考) 知事部局等への経費支出予定額

(単位：千円)

区 分	支出予定額
知事部局への経費支出	1,632,230
多目的ダム管理費用	1,186,797
水利使用料	205,033
一般県道田代八重綾線防災対策工事負担金	165,000
退職手当負担金	59,396
宮崎県開発事業特別資金特別会計への繰出金	7,004
みやざきの内水面資源回復推進事業	9,000
市町村交付金	150,444
県営発電所周辺地域振興事業(市町村に対する補助)	13,000
合 計	1,795,674